

## 第2学年 総合的な学習の時間「リフト」オフ！！

4月25日、第2学年の総合的な学習の時間がスタートしました。

第2学年の総合的な学習の時間の名称は「リフト」 先輩の第71期生が想いを込めてつけてくれた名称です。

### <1 時間目>

1時間目は、第1学年時に創り上げた総合的な学習の時間が、他教科や領域、日常生活とどのように結びついていたのかを改めて考えていきました。



「初めて会う方と話をするときや交流会で、国語で学んだ聞き方5か条やスピーチの仕方を活かすことができた」

「ポスターを作るときに、美術で学んだ色の配色やレタリングを意識して作成することができた」

「どのように地域に貢献するかを考えた時に、社会で学んだマインドマップを活用した」

「グラフで整理・分析していくときに、数学の統計グラフコンクールでの経験が生きた」



「FWに臨む計画を立てることが、理科で実験を計画する力とつながっていた。」

「地域のお祭りに参加した時に、社会のルールを意識して参加することができた。これは道徳の学びとつながっていたと思う。」

「英語のワードカウンターで、発表するとき話を止めないことが大切だと学んだ。初めてあった人と交流するとき、英語を通して身に付けた力が活きた」

教員が驚くほど、他にも本当にたくさんの「学びのつながり」がありました。第2学年でも各教科等の学びを意識して活用しながら、本当の意味での「総合的」な学習の時間にしていきましょう。

### <2 時間目>



1学年では「地域貢献」について探究してきた第72期生。2学年では地域貢献から社会貢献に視野を広げて考えていきます。2時間目は「社会貢献とは何だろう」をテーマにKJ法で考えを広げていきました。

「仕事をする」「ボランティア活動をする」「生産・消費をする」「相手を思いやる」など、たくさんのキーワードが上がってきました。それをもとに、一人ひとりが今考える「社会貢献とは何か」を考えました。

文字通り、社会に貢献するということも一つは個人のことを考えて、その理想を実現させるための段階や社会の組織の一員として自覚し、積み重ねていくことだと思う。

私は社会貢献には色々な段階があると思います。1つ目のステップは生きること。そして、健康であること。2つ目は仕事などの自分にできることをやること。3つ目は、ボランティアなど自ら社会のことをよく考えて貢献することです。あたり前のことでも社会には貢献している。けれど、リサイクルや募金などはとても社会に貢献している。

「リフト」の学びを通して、これから社会貢献と自分の生き方について考えていきましょう。